

金沢学院大学大学院

2025 (令和 7) 年度 入学者選抜試験問題 (I 期)

2024 年 9 月 7 日 (土) 実施

経営情報学研究科経営情報学専攻  
博士前期課程

小論文

注意事項

1. 問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 解答は、解答用紙（提出用）に書きなさい。
3. 問題冊子・解答用紙（提出用）に受験番号・氏名を記入しなさい。
4. 解答用紙には、選択した問題番号を記入しなさい。
5. 試験終了後、問題冊子・解答用紙（提出用）・下書き用紙を回収します。

受験番号	
氏 名	

次の問題 1～4の中から、1つ選んで答えなさい。

#### 問題 1

国境の「塀」があたかも国内の県境のように低くなって、ヒト、モノ、カネ、情報が地球規模で自由に行き来する経済のグローバル化は、「光」と「影」の両面を持っていると言われています。経済のグローバル化の現状について論じなさい。

#### 問題 2

マイケル・タッシュマン(Michael Tushman)とチャールズ・オライリー(Charles O'Reilly)らによって提唱された「両利きの経営」(Ambidextrous Organization)という考え方について、その概要を説明しなさい。また、なぜ、企業がいま特に「両利きの経営」に注力すべきなのか、その理由を説明しなさい。

#### 問題 3

資産、負債はその流動性、債務弁済能力の観点からそれぞれ大きく二つに分類される。そのそれぞれ二つの資産、負債が①どのようなものであるかを簡潔に具体例も交えて説明したうえで、②その分類基準(二つ存在する)が「企業会計原則」においてどのように適用されているかを説明しなさい。

#### 問題 4

大規模言語モデル(Large Language Model)が我が国産業のDX(デジタルトランスフォーメーション)に与える影響について、一つの産業分野をとりあげて、可能な限り具体的に論じなさい。

